

# 医療生協事業や地域活動強化のためにもリニューアル計画を推進



6月22日 第30期総代会が開催され、昨年度の活動報告や今年度の活動方針の提案、こびらい診療所のリニューアルの到達点やこっせい診療所の駐車場拡大、土地購入について提案されました。出席総代の11名から活動の報告や質問が出されましたが、紙面の都合によりその一部を紹介します。

(編集委員会)

## 診療所から離れた地域でこそ

### 「まちかど健康チェック」を

(栗東支部長 青木千尋)



「まちかど健康チェック」は昨年大宝西コミセンまつりで復活させることができた

したが、地域に拡げることが支部の大きな課題です。3月の支部総会で金勝にお住まいのYさんから「診療所から遠い地域の老人クラブでこそ実施すべき。要請を待っているだけではダメ。コミセンなど行政とのパイプをすすんで作る努力が必要」と積極的な意見が出されました。4月にYさんと懇談、高齢者は毎月決まった日がいいと提案もあり、コミセン金勝に趣旨説明に伺いました。塩分測定が出来る検尿もさせてほしいと願っているとトイレに近い部屋を貸して

いただけることになりました。

6月から毎月25日「いつでも元気の会」で金勝に伺います！組合員さんや地域の皆さんとどんな出会いがあるか楽しみです！

## 健康寿命を延ばす班活動・医療

### 生協を地域に知らせる活動について

について

(草津北支部長 三上拓男)



草津北支部では、班会の再開や活性化のため、班活動交流会や機

関紙ほほえみで班活動活性化の工夫など、班活動支援する取り組みを提案しました。偶数月に開催しているさくら班や昨年度新しくスタートした上笠健康班では地域の組合員が参加し健康チェックや交流をしながら、班会をしています。また医療生協を地域に知らせる活動では、常盤と笠縫東学区のまつりに健康チェックで参加や健康まつりにかき氷の出店、今年の4月から平井西では子ども食堂を、個人の集会施設を借り始めました。医療生協を地域の方にもっと身近

に感じてもらうように、活動をしていきます。

## こびらい生協診療所の

### リニューアルについて

(こびらい診療所所長 西澤寛貴)



こびらいブロックのリニューアルについて、議論しながら少しずつ進めています。

経営改善の為、在宅患者の積極的な受入れを行っています。リニューアルは医療生協事業や地域活動の為に、そのため次世代の医師確保のための育成に力を入れたいと考えています。研修しやすい環境の為に診察室の数を増やしたり、地域の方が集まってもらえる診療所づくりをしていきたい。4月からは毎週木曜に生協活動に参加する時間を作り、サロンや班会に参加しています。今後は運営委員会にも参加し、リニューアルへの思いを共有していきたい。総代会終了後は建設委員会を立ち上げ、リニューアルにむけた建設準備を中心になって推進していきます。